

令和2年7月30日
相模原市発表資料

在日米陸軍関係者における新型コロナウイルス感染者の確認について

昨日、在日米陸軍基地管理本部から、在日米陸軍関係者が新型コロナウイルス感染症に感染したことについて、次のとおり情報提供を受けましたのでお知らせします。

在日米陸軍関係者3名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明した。

そのうちの2名は、7月28日に入国した際に検査を受け、同日中に陽性結果の連絡を受けた。同2名は現在キャンプ座間内で隔離中である。

在日米陸軍ではこれまで大規模な予防措置と厳重な管理を行ってきており、周辺地域や基地内への感染拡大のおそれはない。

3人目については、7月28日から体調不良を訴え、キャンプ座間内で検査を受け、翌日7月29日に陽性が判明し、現在隔離されている。

医療関係者は患者の関係者全員と連携しつつ、濃厚接触者の特定を行っている。

在日米陸軍では引き続き、兵士・職員、日本人職員、家族と周辺住民の皆様を守るため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐあらゆる措置を用いて適宜対応している。

本日、市長と在日米陸軍基地管理本部司令官(トーマス R.マテルスキー大佐)が電話会談を行い、改めて上記内容について説明を受けました。市長からは、感染拡大防止について引き続き徹底した取組を要請するとともに、現在の大変厳しい状況を乗り越えられるよう、お互いに協力することを確認しました。

問合せ先
基地対策課
電話 042-769-8207 (直通)